

# 手書き感覚でタブレットから帳票入力 「インフラ点検システム」でスマートな業務報告

点検業務や作業報告など、現場での情報記録、本社への報告や取りまとめといった一連の業務を効率化するサービスが、リサーチアンドソリューションのクラウドサービス「インフラ点検システム」である。現場での端末にはスマートフォンやタブレットが利用できる。

特徴的なのは、帳票のイメージをそのままタブレット画面に表示できること。

入力のしやすさを上げるため、テキストの入力タイプ指定や、コンボボックスの設置が可能。さらに手書きの文字を変換する機能も備えている。

報告書に写真を添付するケースでは、

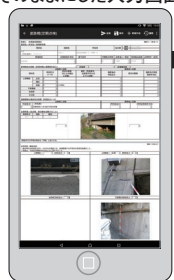
帳票イメージ画面をタップするとカメラモードに切り替わり、撮影と画像の貼り付けをスムーズに行える。

これまで、紙の調査票やデジタルカメラを持参し、帰社後に報告書を仕上げていた会社も、タブレット1つで現場から即時の報告が完了。本社ではブラウザ上でデータの集計・分析を実行でき、現場把握や報告書の作成がスピード化される。現場では、少ない人手で多くの点検現場をこなすなど効率化が見込める。

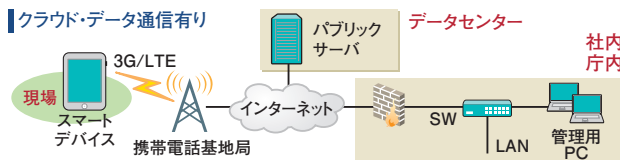
データを外部クラウドサーバに載せたくない自治体や、山間部など通信環境がよくない場所で業務を行う会社向けには、モバイル端末にデータを保管し、帰社後にデータを社内サーバに保存するオンプレミス型も提供されている。

図 「インフラ点検システム」の概要

帳票のイメージをそのままにした入力画面



## クラウド・データ通信有り



## オンプレミス・データ通信無し

